



ナビゲーション管理

CMX ダッシュボードでは、必要に応じて施設のゾーンのナビゲーションを構成することができます。CMX ダッシュボード データベースに興味のあるポイント、マップ、および方向のすべてを設定する必要があります。フロア マップは、Mobility Services Engine からのデータに基づいています。CMX ダッシュボードでは、フロアの固有のゾーンにキャンペーンを割り当てることができます。

顧客が自分のモバイル デバイスのブラウザ上のマップ ログをクリックすると、顧客が位置しているロケーションとゾーンのマップが表示されます。水色のアイコンは、顧客の実際の位置を示します。顧客が項目を検索する場合、ナビゲーションがその製品またはサービスの場所を特定するのに役立ちます。顧客がログをクリックすると、店舗情報、向かう方向、電子メールまたは電話のためのボタンが表示されます。それとともに、マップでは最短ルートによってこれらのロケーションの利便性を案内します。CMX ダッシュボードはこのナビゲーション管理をサポートします。

ナビゲーション ポイントの作成

フロア上でナビゲーション ポイントを作成するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** 左側のサイドバーのメニューから [Floor Navigation] を選択します。
- ステップ 2** [PointOfInterests] の左側にある右側のペインの中の白い三角形のアイコンをクリックします。
- ステップ 3** [System Campus] の左側にある右側のペインの中の白い三角形のアイコンをクリックします。
- ステップ 4** 施設の名前の左側にある右側のペインの中の白い三角形のアイコンをクリックします。
- ステップ 5** フロアの名前または番号をクリックします。フロア マップが右側のペインに表示されます。
- ステップ 6** [Start Over] をクリックします。フロアのナビゲーションの設計を開始するかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。[Yes] をクリックします。
- ステップ 7** フロア マップに店舗を配置するには、最上部のパネルで [Plot Store] アイコンをクリックします。



(注) 店舗をプロットする際にアカウント情報が使用されます。

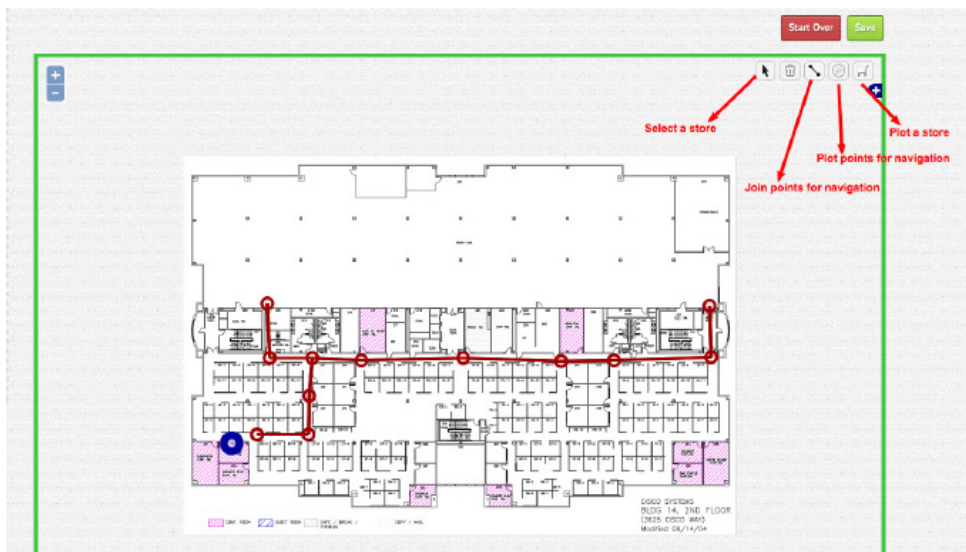
- ステップ 8** パスを配置するには、[Draw Points] アイコンをクリックします。
- ステップ 9** フロアのさまざまなロケーションおよびパスを接続するには、[Draw Line] アイコンをクリックします。
- ステップ 10** 特定のロケーションに関する追加情報を追加するには、[More Info] アイコンをクリックします。

ナビゲーションポイントの作成

ステップ 11 フロアマップ上のすべてのロケーション、パス、および店舗の割り当てが終了したら、[Save] をクリックします。

次の図は、ナビゲーションポイントの作成を示します。

図 5-1 ナビゲーションポイントの作成



(注) CMX ダッシュボード ユーザー インターフェイス (UI) から、CMX Analytics UI にアクセスできます。CMX Analytics では、ロケーションおよび顧客の行動に基づいて情報を収集し分析できます。詳細については、『*CMX Analytics Configuration Guide, Release 7.5*』を参照してください。



(注) CMX ダッシュボードのナビゲーションにおいて、POI 固有のキャンペーンを有効にするための前提条件は、PI でのフロアマップの作成、PI 内の位置アクセスポイント、およびロケーション MSE へのマップの同期です。詳細については、『*Cisco Connected Mobile Experiences Configuration Guide, Release 7.5*』を参照してください。